

AHST-16

多種サンプル同時加水分解・誘導体化システム



- 裸火を必要としない
- セミマイクロスケール
- コンタミネーション無し
- 簡便で確実な封管操作

AHST-16は多サンプルの密閉加熱下での、化学処理、特にペプチド・タンパク質の液相加水分解*によるアミノ酸分析をターゲットに開発されたものです。

特にD/Lアミノ酸分析において要求される、加水分解の高い再現性を実現できます。

(*気相法では加水分解中にラセミド化が起こりやすいことが知られています)

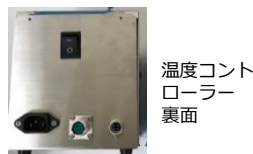
- 従来行われているテクニックを要求するサンプル溶解封印が不要で、簡便な操作で確実に減圧下での封印ができます。
- 非常に優れた密封性を実現し、110℃・24時間の加熱条件下においても、99.9%以上のメチレンクロライドを保持することができます。
- バイアルを使い捨てにでき、コンタミネーションの心配がありません。
- 窒素を吹き付けて溶媒を除去するブロースタンドが標準装備されているので、加水分解後の塩酸の除去等を迅速に行うことができます。蒸気浴を用いる塩酸等の除去操作は不要です。
- 温度設定はデジタル式なので、温度計を見ながら時間をかけて温度を調節する必要がありません。
- 加水分解の他に、密封と加熱を必要とするセミマイクロスケールの各種化学処理に用いることができます。

- Easy vial sealing without burners.
- For various chemical processes which should be performed in a sealed condition.
- Allows easy operation without skills such as:
 - complete vial sealing under vacuum.
 - removal of excess solvents or reagents.
 - accurate temperature control during reactions including hydrolysis.

AHST-16 本体セット



AHST-16HB 16バイアル用ヒートブロック
AHST-16TC 16バイアル用温度コントローラー



温度コントローラー裏面



H815 バキュームベッセル



H500 シーリングプラグ ×16



H255 ガラスバイアル ×100



AHST-8BS 8ポジションブロースタンド チップ×8本 窒素ガス用チューブ (付属)

★ 使い捨てのバイアル蓋の内部セパタムの材質として溶媒耐性のフッ素系樹脂PTFE等を用いてきましたが、代替えとして酸加水分解、有機溶媒に耐性ゴム素材も併売します。
背景：パーフルオロアルキル化合物及びポリフルオロアルキル化合物に関し、環境汚染の指摘があり、規制される可能性が予想されております。



AHST-8L 8ポジションバイアルラック ×2



H400 セパタム[★] ×100



M310 ガラスバイアル用キャップ ×100

用途例

- ペプチド/タンパクの液相加水分解(D/L分析やHPLCを用いたアミノ酸分析用)
- 脂肪酸分析の前処理(メチルエステル化)
- ステロイド分析の前処理(トリメチルシリル化)
- HPLCを用いたアミノ分析の前処理(OPA、Fmoc化)
- ダンシル等の誘導体化
- コンビケムでの一括反応



AHST-16

多種サンプル同時加水分解・誘導体化システム

P/NAHST-16 Items 構成		Qty
AHST多種サンプル同時加水分解・誘導体化システム AHST system complete for 16 vials		1
• AHST-16HB	16バイアル用ヒートブロック ×1 Heating block – Temp. controller for 16 vials ×1	
• AHST-16TC	16バイアル用温度コントローラー ×1 Temp. controller ×1	
• AHST-8BS	8ポジションブロースタンド (チップ×8本/窒素ガス用チューブ付き) ×1 Blowing stand (PTFE-made, with pressure valve) ×1	
• AHST-8L	8ポジションバイアルラック ×2 Vial rack (8-positioned) ×2	
Accessory アクセサリー		
• H815	バキュームベッセル ×1 Vacuum vessel ×1	
• H500	シーリングプラグ ×16 Sealing plug ×16	
• H400	ゴム製セプタム ×100 septum ×100	
• H255	ガラスバイアル (1 mL, OD 11 mm, H 40 mm) ×100 Glass vial ×100	
• M310	ガラスバイアル用キャップ (polyethylene製) ×100 Cap for glass vial ×100	

P/N	別売アクセサリ 消耗品 optional accessories	Qty
AHST-8BS	8ポジションブロースタンド (チップ×8本/窒素ガス用チューブ付き) Blowing stand	1
H815	バキュームベッセル Vacuum vessel	1
H500	シーリングプラグ Sealing plug	8
H400	ゴム製セプタム septum ※標準品はゴム製ですが、強アルカリ性の薬品には耐久性が不十分です	100
H400-PF	PTFE製セプタム【★前頁環境保全御参照】	100
H255	ガラスバイアル (1 mL, OD 11 mm, H 40 mm) Glass vial	100
M310	ガラスバイアル用キャップ (polyethylene製) Cap for glass vial	100

特長 簡便な封管作業と多サンプル同時に加熱条件下で化学的誘導体化が可能です。

ワンタッチ真空カートリッジ、ガスバーナー不要、テクニック不要……ほんの1分で簡単に封管

非常に優れた密封性を実現：メチレンクロライドを封入して110℃で24時間の加熱条件下で処理しても、99.9%以上保持することができます。バイアルを使い捨てにでき、コンタミネーションの心配がありません。

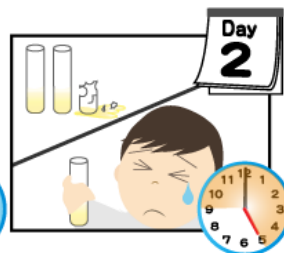
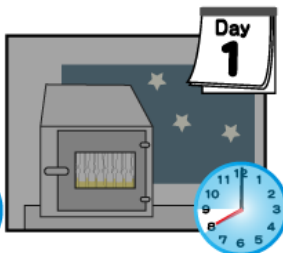
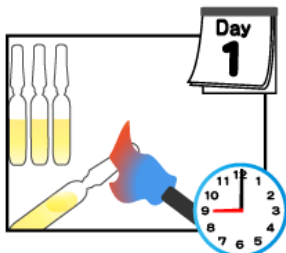
酸加水分解とLC/MSの組み合わせによる、誘導体化不要のハイスループットアミノ酸組成分析法

従来法 (16サンプル例)

16サンプルをバーナーによりアンブル封印 (3時間)

16サンプルを加水分解 110℃ (24時間)

- スチームバスで塩酸を除去 (3時間)
- 16サンプルの分析 (プレカラム、ポストカラム誘導体化) 各種アミノ酸分析機使用 (8時間)



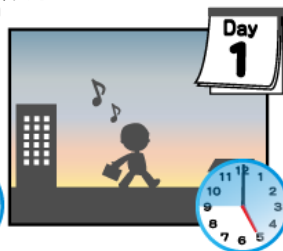
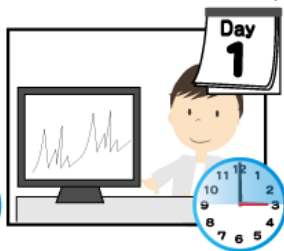
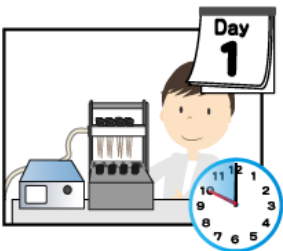
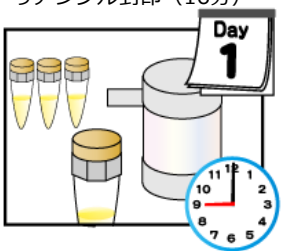
データ収集および解析

AHST-16

16サンプルをAHSTによりアンブル封印 (16分)

- AHSTによる迅速加水分解
- 塩酸除去 (3時間)

- Intrada Amino Acid カラムによる16サンプルの分析
- データまとめとも17時頃 完了



**残業無し！
多種検体同時処理
16検体を1日で！**



(株) ハイペップ研究所 〒602-8158 京都市上京区下立売通千本東入中務町486-46

TEL: 075-813-2101, FAX: 075-801-0280, E-mail: info@hipep.jp, URL: http://www.hipep.jp/

※ 記載の製品は改良、その他により予告なく変更される場合がございます。価格は、予告なく変更される場合がございます。